

伝言板

このコーナーは、市民の人から寄せられた情報です。参加するときは内容のご確認を。

出かけてみませんか 参加してみませんか

●東松山介護者支援の会“ほっと”

日5月4日(祝)、6月1日、7月6日(木)
午後1時30分～3時30分

場市民福祉センター

内あなたの日々の介護の様子を話してみませんか。

問新井さん ☎090-8344-1291

●なぎなた初心者教室

日5月13日・20日・27日(土)午後0時30分～3時(全3回)

場唐子地区体育館

対小学生以上

定20人(申込順)

内伝統武道「なぎなた」を競技スポーツとして体験し、体を動かす楽しさを感じます。

申・問5月1日(月)～11日(木)に ☒ で市なぎなた連盟 福重さんへ。

☒ chabukuro.f@gmail.com

●東松山美術協会写真部写真展

日5月16日(火)～21日(日)午前9時30分～午後5時(初日は午後1時から、最終日は午後4時まで)

場市立図書館

内写真約50点の展示

問鯨井さん ☎090-7219-5474

●グラウンド・ゴルフ大会

日5月18日(木)午前8時30分～正午

場都幾川リバーサイドパーク

対グラウンド・ゴルフ愛好家

定100人(申込順)

内近隣の市町村のグラウンド・ゴルフ愛好家と親交を深めて楽しむ。

費500円

申・問5月1日(月)～10日(水)に市グラウンド・ゴルフ協会 加藤さんへ。 ☎23-1655

●アロマ講座

日①5月20日(土)②6月10日(土)午前10時～11時30分

場市民文化センター

定各8人(申込順)

内①化粧水作り②虫除けスプレー作り

費各1,800円(材料費等)

仲間になりませんか

●自彊術クラブ

日毎月第1・3・4金曜日午前10時～11時30分

場野本市民活動センター

対健康になりたい人

内自彊術を通じて会員相互の親睦と健康増進を図る

費入会金1,000円、月1,500円

問飯塚さん ☎090-4919-9925

●市民の森保全クラブ

日毎週金曜日、毎月第4日曜日午前9時～午後0時30分

場市民の森

内ナラ枯れ対策、カシナガトラップの設置・点検作業

問稲田さん ☎090-7199-3684

●丘陵みどりの会

日HPをご確認ください。

場高坂丘陵地区の公園緑地

対活動に関心のある人、継続活動できる人

内カシノナガクイムシによるナラ枯れの対策活動

費年1,000円 ※推奨：ボランティア活動保険加入(350円)



丘陵みどりの会

●絹の会

日毎月第1・3金曜日午前9時30分～正午

場高坂丘陵市民活動センター

対初心者、箏を持っていない人も歓迎

内箏曲の稽古

費月2,000円

問石田さん ☎35-4645

●セゾンテニスクラブ

日毎週土曜日午前8時～10時

場千年谷公園庭球場

対経験者

費入会金1,000円、半年3,000円

問加藤さん ☎35-2080(午前11時30分～午後2時、午後6時～8時にご連絡ください)

●川柳入門講座

日6月1・8・15日(木)・21日(水)・29日(木)午後1時30分～3時30分(全5回)

場市民福祉センター

対市民及び近隣住民

定20人(申込順)

内川柳の作り方入門講座

申・問5月20日(土)までに東松山新柳会横田さんへ。 ☎22-2142

6月の各種相談

※相談時間は正午～午後1時を除きます。
※「分室」は市役所本庁舎北側の建物です。

行政相談 人権市民相談課 ☎21-1414 ☒23-2236

●6月9日(金)午前9時～正午
●分室1階打合せ室
●国、県、市の仕事

法律相談 人権市民相談課 ☎21-1414 ☒23-2236

●6月1・8・22日(木)午後1時～4時20分
●分室1階打合せ室
●要予約で先着8人
●法律全般
※調停・訴訟等係争中の事案についての相談はお受けできません。

行政書士相談 人権市民相談課 ☎21-1414 ☒23-2236

●6月15日(木)午後1時10分～4時40分
●分室1階打合せ室
●要予約で先着6人
●相続、遺言、農地法、建設業許可関係

不動産相談 人権市民相談課 ☎21-1414 ☒23-2236

●6月7日(水)午前10時～正午(宅地建物取引士)
●6月14日(水)午前10時～正午(不動産鑑定士)
●分室1階打合せ室
●要予約で先着4人
●不動産の購入、賃貸、明渡しなど(宅地建物取引士)
●売買、賃貸借、相続などの適正な価格・賃料の算定等(不動産鑑定士)

消費生活相談 人権市民相談課 ☎21-1414 ☒23-2236

●平日(年末年始を除く)午前10時～午後3時30分
●市役所本庁舎2階消費生活センター
●消費者契約上の問題や商品に対する苦情など

文芸

俳句

卒業に広がる空や夢あまた
みな去りて今生のこと春の夢
園児らの朝のコーラス牡丹の芽
休耕の畑に菜の花明らかな
木彫り難確と構へて半世紀
終電の任務を果たし春の月
一句目、卒業は人生の大きな節目、先生や学友との別れ、母校を巣立つ感慨、それにも増して新生活への期待感、広い空が更に広がって夢を応援している。二句目、光陰矢の如しのたとえ通り人の一生もあつという間。心地よい春の眠りの中で夢と現実が交差する。

短歌

雪降りて訪ふ人のなき梅林の
魁の花ここにかがよふ
もう一度咲かせてみよう老人華
「脳トレ」「ポッチャ」「ハッピー体操」
こちよく親しみ合ったテイータイム
オカリナ吹いて時を忘れる
「百花の魁(さきがけ)」とも言われる梅の花。一首目は伝統ある歌言葉の響きが美しい。「老人華」という造語を使って詠んだ二首目。シニアの娯楽のリズムが軽快。三首目は心が通じ合った人との思い出。悲しみを紛らすために吹くオカリナの音色は切ない。
世界のリーダーの顔がスマホに流れる時代である。
選者吟「スマホから世界見渡すデジタル化」

俳句・短歌・川柳の投稿先 はがきに俳句、短歌、川柳、作品中の読みの難しい語には、ふりがなを付け、住所、氏名(ふりがな)を記入し、〒355-1860 1松葉町1-1-58市広報広聴課へ。 ※投稿は市内在住者に限ります。